

令和8年度 テレビ・ラジオ広報番組制作放送等業務

評価項目	配点×委員数	テレビ/若者向け	テレビ/まちづくり	テレビ/スマイル	テレビ/市政情報	ラジオ/HBCラジオ	ラジオ/STVラジオ	ラジオ/AIR-G'	ラジオ/ノースウェーブ
		北海道クリエイティブ(A社)	博報堂(B社)	ノヴェロ(C社)	トリプルワン(D社)	博報堂(B社)	電通(E社)	アドビューロー(F社)	アドビューロー(F社)
・提案された番組の構成や演出などは、市政情報や札幌の魅力を広く市民に伝えるにいたり、適切なものとなっているか。	テレビ:15点×7人=105点 ラジオ:15点×6人=90点	81	84	84	78	66	69	63	57
・分かりやすく、また興味・関心を持って見てもらえるよう、番組制作における工夫がされているか。	テレビ:15点×7人=105点 ラジオ:15点×6人=90点	78	84	84	87	63	72	63	54
・番組のテーマに合わせ、多くの市民に視聴・聴取される工夫がされているか。	テレビ:15点×7人=105点 ラジオ:15点×6人=90点	72	72	78	72	51	63	51	60
・高い視聴率・聴取率が期待される放送曜日や放送時間帯が提案されているか。	テレビ:10点×7人=70点 ラジオ:10点×6人=60点	44	52	64	60	42	48	40	46
・目的やターゲットに沿った放送曜日や放送時間帯が提案されているか。	テレビ:10点×7人=70点 ラジオ:10点×6人=60点	44	56	56	56	40	48	40	46
・テーマに沿った情報を伝えるのに十分な放送時間(尺)、放送回数確保されているか。	テレビ:10点×7人=70点 ラジオ:10点×6人=60点	50	58	50	44	40	48	36	40
・仕様書に記載する実施業務の役割分担が明確にされ、実施体制は円滑に業務を遂行できるものであるか。	テレビ:5点×7人=35点 ラジオ:5点×6人=30点	29	29	26	22	21	21	19	19
・提案内容に応じて妥当な見積もりの積算であり、コスト削減が考慮されているか。	テレビ:5点×7人=35点 ラジオ:5点×6人=30点	25	27	26	25	19	18	19	19
・仕様に定められていることを超えて、市民に市政情報を届ける企画があるか。	テレビ:5点×7人=35点 ラジオ:5点×6人=30点	26	27	26	24	17	18	21	19
・番組宣伝など、視聴率・聴取率向上につながる企画があるか。	テレビ:10点×7人=70点 ラジオ:10点×6人=60点	54	48	52	52	38	42	40	36
合計	テレビ:100点×7人=700点 ラジオ:100点×6人=600点	503	537	546	520	397	447	392	396